



議会だより

第50号

子どもの笑顔が未来に続く
幸せ実感都市 木津川

木津川市議会



幼児教育・保育無償化を審議本会議	2~4
平成30年度 決算を認定決算特別委員会	6~7
16人が市政を問う一般質問	12~20
12月議会予定		21
市民と議会のつどい		22

一致団結 パワー全開!

南加茂台小学校 泉川中学校



9月定例会は、8月29日から9月26日まで、29日間の会期で開催した。

同意20件、承認1件、諮問6件、認定10件、議案14件、議員提案5件、請願1件を審議し、議員提案2件を除き同意、承認、適任、認定、可決、採択した。

無償化はじまる

全員賛成で可決



小規模保育事業所

幼稚園教育・保育の無償化がスタート

幼児教育・保育の無償化が10月1日から施行されることに伴い、条例改正を行う。

保育所条例の改正

3歳児クラス以上の利用者から副食費を実費徴収するもの。

Q 保育の無償化に合わせ、副食費も無料にすべき。0～2歳児の保育料は無償にしないのか。

A 副食費は実費徴収。0～2歳児の保育料はこれまでどおり。

幼稚園条例の改正

幼稚園使用料の利用者が負担を無償にするもの。

特定保育等の連携施設の確保が困難な場合の経過措置を5年延長するもの。

に、法律によって定められた安全基準のもと、安心して預けられる地域型保育事業は必要。

するための組織条例の改正と、それに伴う職員定数条例の改正。

反対討論

幼稚園バス使用料はどうなるのか。

保育園を増やす無理に家庭的保育など地域型保育施設を増やそうとするための規制緩和。子ども子育て計画は根本的に問題があり反対。

人口が増加する中で、認定こども園と児童クラブの事務を教育部に移行

特定教育・保育の運営に関する条例改正

全員賛成で可決

教育部へ

11月1日より保育園・認定こども園と児童クラブの事務を教育部に移行による効果を得るために、ワントップサービス

修正動議を提出

西山、酒井から令和2年4月1日施行とする修正動議が提出された。

修正案 賛成討論

11月実施は市長の思ひだが、今の仕組みでも今年は行える。各課の連携をしっかりと確認し、ミスのないように4月からスタートすればいい。

宮嶋 良造

国保決算

国保運営を期待する。

谷口 雄一

収入73億5807万円、
支出72億128万円。
収支は1億5678万円の黒字。

賛成多数で認定
(賛成16人・反対3人)

Q 国保の運営主体が府になつたことで安定すると思つていたが、厳しい状況。財源確保のための方法は。

A 保険税の収納率の向上と国からの財政支援の拡充を求める。

反対討論

黒字決算は国保税引き上げの誤りを証明した。脆弱な国保会計に知事会が国に1兆円投入を求めている。国と府へ税の引き下げを強く求めよ。

酒井 弘一

A 少子高齢化により支え手が少なくなっているが、仕組みとして5割が国支援、4割が現役世代の負担で運営している。

賛成討論

保健事業の効果的な実施による将来の保険給付費の抑制と、収入の確保に努力していることを評価する。今後も安定的な

反対討論

最高限度額の引き上げと保険料軽減措置を連続で廃止した結果の黒字決算。これ以上の保険料引き上げと窓口負担を増やすことはできない。

酒井 弘一

収入8億8137万円。
支出8億6363万円。
収支は1774万円の黒字。

Q この制度は2年ごとの見直しによる値上げや、平成30年度からは特例の廃止など高齢者に負担を強いている仕組みだと思うがどうか。

A 炭本範子

賛成多数で認定
(賛成15人・反対4人)

推進するためには、受益者負担の適正化など、未収金の縮減による収入の一層の確保に努め、限られた財源の効率的、効果的な支出を図ることがこれまで以上に求められる。

西井 正

代表監査委員

持続可能な制度にするため、国からの支援拡充を求める。

平成30年度決算
審査報告(要約)

人事案件

○人権擁護委員候補者
○棚倉財産区管理委員
宮木三雄氏
森本信夫氏
平岡孝子氏
武田光弘氏
薮本知子氏
塚本由爲子氏
北村博之氏
中山隆志氏

特別会計等決算状況

特別会計	収入額	支出額
国民健康保険	73億5807万円	72億0128万円
後期高齢者医療	8億8137万円	8億6363万円
介護保険	48億4109万円	47億0886万円
4財産区	5884万円	5754万円

公営企業会計		収入額	支出額
水道事業	収益的収支	16億6954万円	17億2002万円
	資本的収支	2億1197万円	5億1639万円
公共下水道事業	収益的収支	23億0927万円	23億3685万円
	資本的収支	4億4240万円	9億2397万円

一般会計における主要財政指標

区分	30年度	29年度	数値の説明
財政力指数(3カ年平均)	0.653	0.654	指数が1に近いほど財源に余裕がある
経常収支比率	93.6%	95.8%	財政構造の弾力性を判断する指標
実質公債費比率(3カ年平均)	9.6%	10.3%	市の収入に対する実質的な借金の比率

教育・子育て環境の設備を充実

補正予算特別委員会

の由、6月に委員会を開会。一般会計予算を1億3千50万円増額し、2千500万円とするもの。全員賛成で可決。

主な質疑

運転免許証の 自主返納が増加

Q ユニティバスフリー乗車券10枚綴りの増額は。他にも考えるべきだ。
A 当初予算で月12人を計上したが、23人に増え、年間280人と見込んだ。支援品について今後検討も必要。

小規模保育園10月に開園



プライバシーテント(避難所)

小川内水対策に 常設排水ポンプの増強

城山台小学校校舎増築 設計

台数は約320台分で
小学校6校、中学校2校
が対象。

A パソコン教室の端末機器は順次タブレットへ
リース料は変わらぬ。
変わらない。

Q ①小学校8校、中学校3校の優先順位と計画内容は。②体育館トイレを多目的トイレに改修する学校はどこか。

補正予算第2号の主な事業

かもめ保育園小規模保育給付費	1932万円新
小中学校トイレ洋式化設計委託料	1691万円新
小川内水対策設計委託料	1550万円新

委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員
酒井	弘一	炭本	範子	玉川	実二	西山	伊藤
谷口	雄一	福井	幸子	大角	千子	高味	紀味枝
倉	克伊	平和	孝之	西山	久典	福井	福井

施策が大きく前進

決算特別委員会

決算特別委員会（高岡伸行委員長、森本茂副委員長）は、議長と監査委員を除く18人で、9月18日、19日、20日の3日間、平成30年度一般会計歳入歳出決算の審査を行った。

収支は4億6382万円で、翌年度繰越額1億5129万円を引いた実質収支は3億1253万円の黒字となつた。基金残高（貯金）は108億6495万円で、地方債（借金）と債務負担行為の残高は373億1086万円（前年度比11億2232万円増）となつた。

経常収支比率は93・6%となり、財政状況が前年度と比べ2・2ポイント改善とした。

主な質疑

（市長室、マチオモイ部、総務部等）

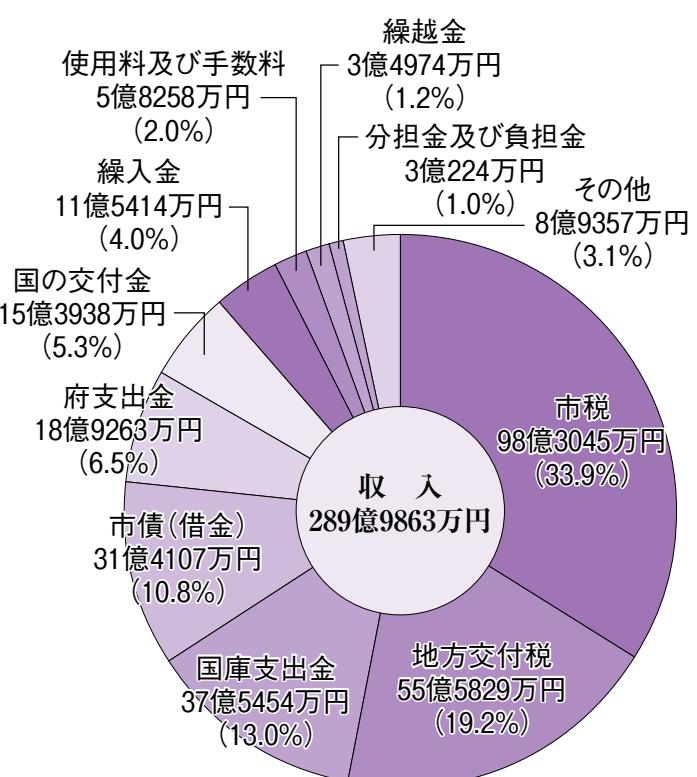
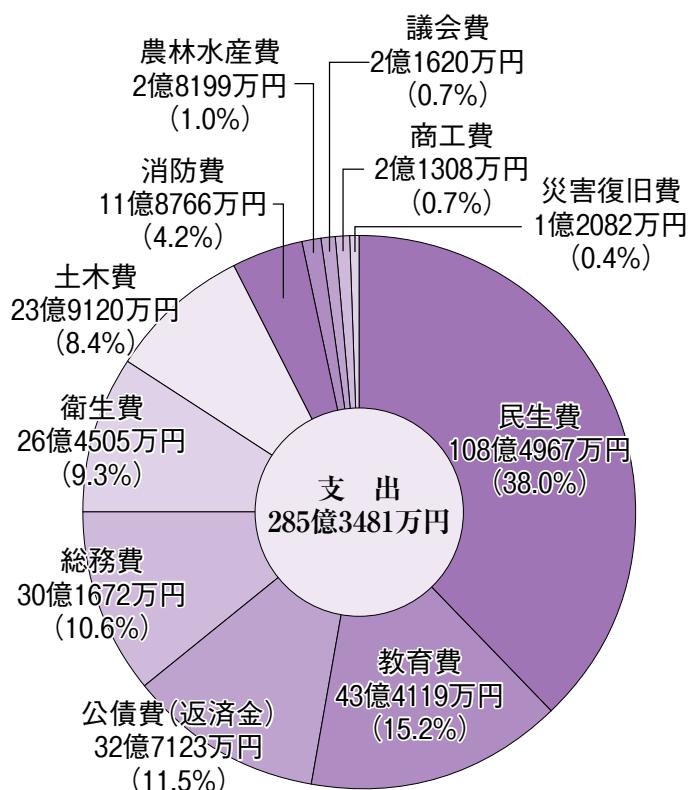
ふるさと納税の促進を

Q 寄付額が増え、事業費も増加している。アピールする点は。

A 広く寄付金を募り、まちづくりの財源に活用したい。返礼品をPRし、本市を訪れるきっかけにして欲しい。



子どもたちへの環境教育（環境の森センター・きづがわ）



平成30年度決算

環境整備と教育

LED化の効果は

Q 庁舎内の蛍光灯をLED化したことによる効果は。

A 年々電気料金は CO_2 排出量削減や電気料金及び維持管理費の削減が進んだ。

(建設部・教育部)

危険な街路樹の剪定を

Q 街路樹が生い茂り、照明灯に枝がかかり、暗くなつて危険だ。早急な対応が必要。

A 剪定は市内を9分割し実施。危険な箇所については随時対応している。

(市民部・健康福祉部)

児童虐待の早期対応を

Q 児童虐待が増加傾向にあるが現状は。また、早期対応が必要では。

A 平成29年度169件、平成30年度140件と減少している。

今後も関係機関と連携していきたい。

不法投棄の現状

Q 市内の不法投棄は増えているのか。対応は。

A 平成29年度209カ所、平成30年度135カ所と減少。平成30年度から週2回、職員でパトロールを実施。

きた。また民間事業者の技術的な専門知識も活用でき、十分効果が期待できる。

自由討議

- 小中学校、幼稚園の普通教室空調設備の整備 8億4632万円
- 新学校給食センターの整備 6億4178万円
- 防犯灯のLED化 1億6470万円
- クリーンセンター整備事業 1億5105万円
- 家庭系可燃ごみ有料指定袋制の導入 4568万円
- 大阪北部地震によるブロック塀等安全対策 3202万円
- 内水対策(排水ポンプ車、ポンプユニット追加購入) 7358万円
- 史跡の国有化(恭仁宮跡) 4121万円

(平成30年度一般会計)

主な事業の決算額

ワード

債務負担行為とは

翌年度以降における支出を、約束すること。

経常収支比率とは

市税などの経常的な一般財源が人件費など経常的な経費に、どのくらい使われたかを示す比率。低ければ低いほど財政構造に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くなる。

賛成討論

討論

反対討論

安心・安全、生活道路網の整備など将来を見据えた決算状況である。

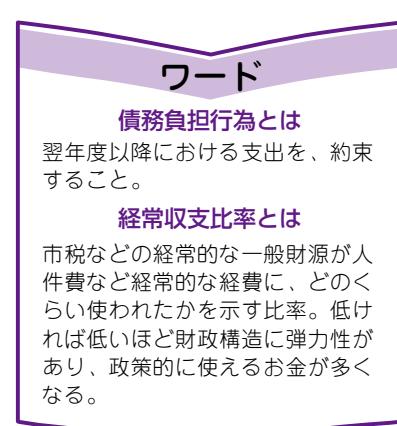
賛成多数で同意

空調設備の評価は

PFI手法により学校の普通教室への空調設備の整備を行ったが、その評価は。

安心・安全、生活道路網の整備など将来を見据えた決算状況である。

A 支出の平準化による財政負担の軽減効果、また単年度で一斉に導入で



常任委員会のラバーニング

会計年度 任用職員の 給与を制定

総務文教委員会

9月2日・13日に委員会を開会し、認定4件、議案6件、請願1件、報告4件を審査した。

全議案認定・可決
請願1件採択

「子ども保育課を教育部へ」

原案賛成討論
窓口がワンストップとなり、早く実施する方が、市民のためになる。
A 火災予防の啓発を中心活動してもらう。

Q 認知症等で不安のある方が活動する場合は。
A 請願者3人から意見陳述後、質疑を実施。

学校施設のバリアフリー化を求める請願

臨時職員等の待遇改善へ

るのか。

A 予算措置は必要。定期適正化計画に基づき、正規職員の定数減を検討。

Q 会計年度任用職員制度のメリット・デメリットは。

A メリットは、働く方にとって待遇面、労働条件、労働環境が良くなる。デメリットはない。制度の開始により人件費は増加するが、必要な経費を考えている。

賛成少数で否決

全員賛成で可決

Q 施行日を11月にした理由は。

A 保育園、幼稚園の次年度の募集に向けた窓口を一本化し、体制整備を図るため。

修正動議を提出

Q 会計年度任用職員制度のメリット・デメリットは。

A メリットは、働く方にとって待遇面、労働条件、労働環境が良くなる。デメリットはない。制度の開始により人件費は増加するが、必要な経費を考えている。

付帯意見を付ける動議

Q 会計年度任用職員制度のメリット・デメリットは。

A メリットは、働く方にとって待遇面、労働条件、労働環境が良くなる。デメリットはない。制度の開始により人件費は増加するが、必要な経費を考えている。

賛成少数で否決

消防団員の定員、任免、給与、服務等の条例の一部改正

Q 過去に成年後見人制度を利用された方が、消防団員から排除された事例があるのか。

全員賛成で可決

A 事例はない。

Q 昇降機が使用されない理由は。

A (請願者) 不安定なもので子どもも怖がる。支えるための先生の付き添いも4人必要。



10月より市立幼稚園の使用料が無償に
(木津幼稚園)

賛成多数で採択

自由討議の後、採決を実施。

Q 改正により令和2年度の人事費は、約1億5600万円の増額になるが、何かの事業を削減す

市立幼稚園使用料の無償化

Q 幼稚園バス代は無料にしないのか。

A 無償の対象とはなっていない。

Q バリアフリー化をできるところから学校施設の改修を求めるものか。

A (請願者) 全ての学校施設を一律に整備するには予算が必要。

Q 著しく格差があり、日常的に不便・危険性があるものは早期の整備を求める趣旨である。

保育の 無償化に伴う 改正

厚生委員会

9月3日に委員会を開会し、認定3件、議案4件、報告1件を審査した。

全議案認定・可決

共有や、広報、HPでの周知など窓口での丁寧な説明を行う。

全員賛成で可決

で旧姓でも登録ができる。

A 特別会計は、会計
Q 一般会計からの繰
入れの考えは。

内
り

緩和を5年延長へ

特定地域型保育事業の運営状況は

Q 利用者から家庭的保育を残してほしいという要望があれば、市はサポートすべきではないか。

A 個人事業主に対して公的要件を適合させるために市でサポートすることは現状では難しい。

Q 利用者の負担額についてわかりやすく説明を。

A 利用者から徴収する負担額の規定で0～5歳児に係るもの、無償化に伴い3歳以上に係る副食費の徴収を定めるもの。

Q 保護者へ周知徹底するための市の取り組みは、園長会における情報

Q 小規模保育事業に可され、連携施設も確保されている。

A 副食費を国が定めた上限の4500円とするのか。

副食費を4500円に



子どもたちに人気のカレーライス(保育園給食)

賛成多數で認定

反對討論

国は軽減廃止を決めた
高齢者の生活実態や、困
難を知るべきである。

A 伸びていくと考える
しかし国や現役世代の
今後の負担増も考え、国
に要望していく。

全員賛成で認定

旧姓でも印鑑登録可能に

Q 結婚後も旧姓の名前で利用できるのか。

A 印鑑登録は1人1件

Q 今後、段階的に保険料を見直していくのか。

A あらゆる努力をしていくが、保険料を上げる時は、段階的に行う。

反対討論

一般会計から繰り入れを考えないと成り立たない構造的な問題がある。

Q 介護予防事業の内容と評価は。

平成30年度後期高齢決算

Q 保険料の5割、7割、9割軽減の廃止も、増額の要因である。

A あるが、利用者からも好評と聞いている。

また、17団体の介護予防サポートが各地域で介護予防活動をしている。

額割、あるが、利用者からも好評と聞いている。

道路灯もLED照明導入へ

産業建設委員会

9月4日・17日に委員会を開会し、認定2件、議案3件、報告4件を審査した。

全議案認定・可決

平成30年度水道決算

給水装置工事業者を更新制に

道路灯LED照明

Q 水洗化率の目標数値は。水洗化率を向上するためには普及指導の方法や補助制度を改めては。目標数値は設定しておらず。補助制度の変更はない。対象戸数も減少しており。補助制度の変更是考えていない。

Q 加茂下水処理場は老朽化してきた。今後の支出の推移は。ストックマネジメント事業の補助制度を活用しながら現状維持する予定。

Q 最低制限価格を下回る工事が多いが見直しはある。適正な工事の確保をするため、最低制限価格を定めている。

全員賛成で認定

全員賛成で認定

全員賛成で可決

A 木津川市道路下水道の負担金の算出方法は。今後、繰り上げ償還できるよう国へ要望。利率5%以上を実施。

流域下水は、5年間の事業計画に応じた負担、

平成30年度下水道決算

上流域下水は計画流量1m³当たり90円で計算し負担。

下で記載。3月の答申で府から3円値下げが示されたが、引き続き10円値下げを要望していく。

Q 平成31年3月に作成した新水道ビジョンで府営水の新料金が1m³あたり、10円値下げとされているが、その根拠は。プランとして10円値下げで記載。3月の答申で府から3円値下げが示されたが、引き続き10円値下げを要望していく。

A 1年で40社、5年かけて研修予定。講師料10万円、テキスト代20万円。

現在238社が指定されているが、城山台地区の宅地開発が落ち着くと、給水工事業者は指定の更新をしないと想定し200社を計画している。

○契約内容
・木津川市道路灯LED照明導入工事請負契約
○契約相手
・公募型プロポーザルによる随意契約
・パナソニックLSエンジニアリング(株)近畿支店

Q CO₂削減効果と気代削減の見込みは。年間約507トンのCO₂削減効果があり、年間約1400万円の電気代の減額。
A 比較した結果、交付税措置のある起債を活用。

全員賛成で可決



道路灯もLED化へ(兜台)

当尾の市道認定

全員賛成で可決

Q 当尾の郷会館前の三角地は何に使われるのか。
A 府道整備に伴う買収の残地。

店

○契約金額
1億7303万円
○契約相手
パナソニックLSエンジニアリング(株)近畿支店

Q CO₂削減効果と気代削減の見込みは。年間約507トンのCO₂削減効果があり、年間約1400万円の電気代の減額。
A 比較した結果、交付税措置のある起債を活用。

全員賛成で可決

請願

学校施設のバリアフリー化を求める

請願者
松田 森幸・川崎 あき
久世知恵子・田中 道子
小森 洋子・早川 久代
紹介議員
山本しのぶ・西山幸千子

請願内容
すべての児童・生徒だけでなく、地域住民も安心して利用できるよう、学校施設のバリアフリー化を。

Q 委員会で①審議時間はどれくらいかかったか。
A (委員長) ①審議は40～50分。②委員会では賛成4人、反対2人。数は。

Q 提出者 賛成者
日本政府は、両国民の長年の友好関係をもとに、相互に歩み寄り、話し合いによる問題解決を目指した行動を開始するよう強く求めるもの。

Q 提出者 賛成討論
輸出企業が遵守している厳格な輸出管理のしくみを守ることを最優先した上で、政府は対話すべき。
意見書に反対。

（賛成4人・反対15人）

国際平和を守るために

反対討論

全員賛成で採択



意見書

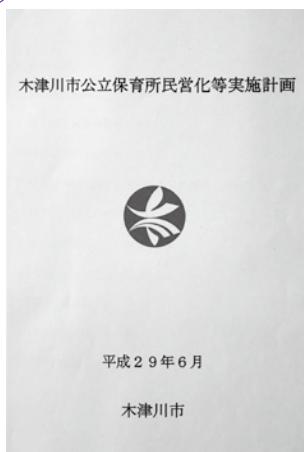
日韓問題の話し合いによる解決を政府に求める

すべての学校をバリアフリー化に(加茂小体育館)

採決結果		議案名(第3回定例会)								
議員名	会派名	平成30年度 歳入歳出決算の認定	一般会計	平成30年度 保険特別会計歳入歳出 決算の認定	国民健康 出決算の認定	会計年度任用職員給与 者医療特別会計歳入歳出 決算の認定	正職員定数条例の一部改 正(修正案)	組織条例及び木津川市 職員定数条例の一部改 正の運営に関する基準を 定める条例の一部改正	特定教育・保育施設及 び特定地域型保育事業 の運営に関する基準を 定める条例の一部改正	日韓問題の話し合いに よる解決を政府に求め る意見書
玉川 実二	れいわ	○	○	○	×	×	○	×	×	
兎本 尚之	れいわ	○	○	○	×	×	○	○	×	
谷口 雄一	れいわ	○	○	○	×	×	○	○	×	
森本 隆	れいわ	○	○	○	×	×	○	○	×	
高岡 伸行	れいわ	○	○	○	×	×	○	○	×	
伊藤紀味枝	れいわ	○	○	○	×	×	○	○	×	
倉 克伊	れいわ	○	○	○	×	×	○	○	×	
森本 茂	和み	○	○	○	×	○	○	○	×	
長岡 一夫	和み	○	○	○	×	×	○	○	×	
炭本 範子	和み	○	○	○	×	×	○	○	×	
高味 孝之	和み	○	○	○	×	×	○	○	×	
酒井 弘一	共産党	×	×	×	○	○	×	○	○	
西山幸千子	共産党	×	×	×	○	○	○	○	○	
宮嶋 良造	共産党	×	×	×	○	○	○	○	○	
大角 久典	公明党	○	○	○	×	×	○	○	×	
柴田はすみ	公明党	○	○	○	×	×	○	○	×	
福井 平和	みやこ	○	○	○	○	×	○	○	×	
河口 靖子	みやこ	○	○	○	×	×	○	○	×	
山本しのぶ	無会派	○	○	×	○	○	×	○	○	
山本 和延	議長	—	—	—	—	—	—	—	—	
採決結果		認定	認定	認定	否決	否決	可決	否決		

れいわ=れいわの会 和み=和みの会 共産党=日本共産党木津川市議員団 みやこ=みやこ創世会 無会派=会派に属さない議員

一般質問



早期の見直しが求められる市計画

A 市長・健康福祉部他
放課後児童クラブの

待機児童の解消に計画見直しを
提案しているが、年度途中の大規模な異動には無理がある。

子ども宝課を教育部へ移す組織改編を提案しているが、年度途中の大規模な異動には無理がある。

待機児童の解消は小規模保育施設だけではできない。計画を見直せ。

課題等を考え、教育部へ移すこととした。詳細な異動人数は未確定。

4月の待機児童は87人。その後も増えている。保育園の募集を11月に早めることも考える。

A 総務部
投票率を下回り憂慮

選挙でも4月の選挙に続いて投票率が50%を切った。投票所を増やすなど真剣な取り組みが必要では。

A 市長室
新制度導入で、労働者の不利益は生じさせない。

Q 待機児童の解消に計画見直しを
中間見直しを早めることもある

日本共産党
酒井 弘一

Q 投票率を引き上げるには

日本共産党
酒井 弘一

Q 職員のやる気を引き出せ

すべき事態だ。

投票所の数は変更しない。

期日前投票の期間も現状を続ける。



16人が市政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、説明や報告を求めたり、行政に方針を問うもの。

答弁者の肩書きは省略しています。

一般質問

教育・行財政改革の進捗と評価は

各種施策が着実に進行している

Q

市の教育施策について令和元年度重点取り組み事項である「学力をはぐくむ」、「魅力ある学校・園づくり」は、どのように進捗しているのか。

A

教育部 教育施策の成果・課題については、毎年度「学校経営計画」に基づき、達成状況・課題について管理して

Q 現世代だけでなくぐための行財政改革が重

要である。当改革における歳入増、歳出減の概要是、

また、今年度の全国学

力学習状況調査の結果は、校6年生、中学校3年生ともすべての教科におい

全国学力学習状況調査の結果については、小学

Q 健康福祉部・教育部他 喫煙、受動喫煙による健康への悪影響、また防止策についての情

Q 総務部 歳入面では企業誘致による市税増加やふるさと納税の推進など自主財源を確保。歳出面では、事務事業の見直しによるコスト削減や総人件費の抑制などを行財政改革が着実に進捗。また、行動計画は、96項目のうち88項目が「良好もしくはおおむね進捗」の評価。財政効果は約4億8千万円を創出。

持続可能な行財政基盤

Q 市長 市民の健康を守るために、先頭に立って、これまで以上に



れいわの会
玉川 実二

A 総務部 歳入面では企業誘致による市税増加やふるさと納税の推進など自主財源を確保。

Q 7月に健康増進法が改正され、学校等を含む公共施設は原則敷地内禁煙が義務となつた。市の取り組みと今後の方針は。

Q 受動喫煙対策は、最重要の責務では。市民の健康を

Q 10月より幼児教育・保育の無償化が実施となる。(1)保護者への周知は。(2)無償化により期待される効果や課題は。

しっかりと対策を進めたい。

(1)市広報やHPを通して広く周知し、教育・保育施設においてポスターの掲示やチラシの配布を行っている。
(2)子育て世代の経済的負担の軽減や、少子化の進行抑制につながる一方で、保育ニーズの把握や適正な給付管理が必要。制度の継続運用のため財源確保について国や府に要望を行っていく。



れいわの会
谷口 雄一

A 健康福祉部・教育部



市民と行政がビジョンや施策などを共有すべき



公共の場における受動喫煙対策の積極的な推進を

望まない受動喫煙防止策の強化を

敷地内全面禁煙化を図る

A 教育部 教育施策の

れいわの会

玉川 実二

Q 健康福祉部・教育部他 喫煙、受動喫煙による健康への悪影響、また防止策についての情

Q 市長 市民の健康を

Q 10月より幼児教育

メガソーラー設置規制の考えは

3月議会議程に向け進める



激しい交通量の錢司地域



れいわの会
倉 勘伊

開発に向け賛成の声がほとんどで、早期実現を望む声が多くった。

Q 市としてこの地域の重要性をどのように考えるか。

Q 耐震に係る助成やブロック塀安全対策支援制度は。利用者が少ない。PRは。

A 市長・建設部 耐震診断や改修助成は継続する。さらなる利用促進に向けPRを検討する。

Q 新設道路着手に合わせ、上泊、椿井東

A 建設部 地元調整のうえ、国と連携し進める。

Q 木津東地区は、市内で残された貴重な地権者の「全体集会」や「まちづくり勉強会」での参加人数や意見などは。

A 建設部 地権者20人中、63人の参加。用地に見直した。

Q 天神山線から東中央線が開通するなど、新名神や京奈和道のアクセスも良くなる地域であると考える。当初は住宅用地だったが研究型施設や産業建設

A 建設部 大規模開発可能地域だ。



開通が待たれる天神山線(木津東バイパス)

幼保無償化は負担の軽減になるか



和みの会
炭本 範子

Q 岡崎（瓶原）の通学路に注意喚起の表示をする。

A 教育部 表示方法を検討する。

Q ①国道163号線に歩道が必要。要望優先順位は。要望のある錢司地区的改良整備は。

Q ②瓶原から山城郷土資料館へは。積極的な国府への働きかけを望む。

Q ②上限1万1300円で無償化。

A 健康福祉部 公定価格が目安である。

Q 副食費4500円負担は妥当か。

A 健康福祉部 2号認定7階層の利用者負担は月額2万4400円、年額約29万3千円が無償になり、5万4千円の副食費がいる。年収360万円未満と多子家庭は副食費が無償。第3子以降の対象にならない。

Q ①延長保育利用②一時預かり保育については。

A 健康福祉部 ①無償化の対象にならない。

Q 高齢者の運転免許証自主返納者への優遇制度を手厚くすべき。

A 総務部 充実した支援策になるよう検討

Q ②瓶原から山城郷土資料館へは。積極的な国府への働きかけを望む。

A 建設部 ①錢司が一番高い。②要望する。

一般質問

Q 奈良線複線化するには東か西側にルート変更すべき。②頂上部の約半分をJRが所有しているが公有化は。③JR西日本の社長への直接要望は。④廃止される木津給食センターを出土した銅鏡等を展示する博物館に。

Q ①給食のプラスチックストローを金属製

今後検討する。

①現実的ではない。

②今後検討を進める。

③減免は考えていない。

④啓発手法と実行計画を

有料ごみ袋と温暖化対策

モイ他 ①最大50教室

①複線化するには東か西側にルート変更すべき。②頂上部の約半分をJRが所有しているが公有化は。③JR西日本の社長への直接要望は。④廃止される木津給食セ

A 市長・教育長他 ①JRが安全第一に決める。②複線化の具体時に協議。③毎年1回は行っている。④博物館の考えはない。

に変更を。

A 教育部・市民部他 ①現実的ではない。

②利用率からみて対応で

奈良線複線化ルートはJRが決定



和みの会
森本 茂

市民からの声

Q ①城山台小増築で何教室になるか。

②城山台児童クラブ増築で待機なしでいけるのか。

③コミニバスの新規路線は。

④奈良北福祉センターを市民にも利用可能に。

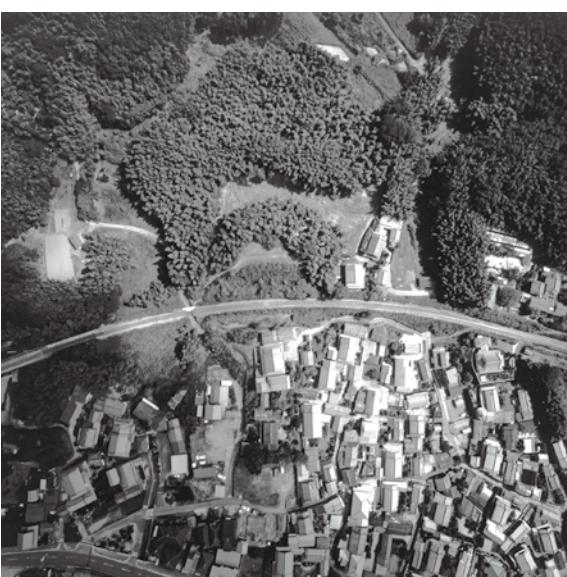
モイ他 ①最大50教室

②利用率からみて対応で

きる。

③協議会で総合的に判断。

④利用できない。



上空から見た椿井大塚山古墳

椿井大塚山古墳内のJR線迂回を



道路整備の再開を望む(長年進まない奈良加茂線)

60本のうち42本が完成



れいわの会
兎本 尚之

A 建設部 府道の大野バイパスについては、木津川河川占用許可に関する国土交通省との協議がおおむねまとまってき

Q 都市計画道路の整備が市のさらなる発展のために必要不可欠であると考える。

府施行は東中央線、加茂駅前線、奈良加茂線、上狹城陽線。

市施行は木津東西線、木津駅前線、船屋北線、下梅谷鹿背山線、船屋京内線。

大和北道路、城陽井手木津川線、国道163号線。

府施行は木津加茂線、

木津山城幹線。

市施行は野田川線。

天理加茂木津線改

良の進捗状況は。

施行者はどこか。

A 建設部 11本で、国施行は国道24号線、天神山線。

Q 未完成の道路は何本でどこか。また、施行者はどこか。

市施行は木津東西線、木津駅前線、船屋北線、下梅谷鹿背山線、船屋京内線。

大和北道路、城陽井手木津川線、国道163号線。

府施行は木津加茂線、

木津山城幹線。

市施行は野田川線。

天理加茂木津線改

良の進捗状況は。

施行者はどこか。

A 建設部 都市計画マスタープランでは整備検討する道路として位置付けている。

Q 城山台地域から加茂地域への道路構想計画は。

バイパスについては、

府は地元への計画説明を行いたいとの意向。

ており、まとまり次第、

府は地元への計画説明を行いたいとの意向。

ており、まとまり次第、

府は地元への計画説明を行いたいとの意向。

ており、まとまり次第、

府は地元への計画説明を行いたいとの意向。

おり、まとまり次第、

府は地元への計画説明を行いたいとの意向。

おり、まとまり次第、

府は地元への計画説明を行いたいとの意向。

一般質問

公共施設個別計画の見える化を

小中学校区ごとの資料作成を検討

Q 公共施設の個別施

設計画について。①市民への見える化の取り組みは。②学校の空き教室の状況は。空き教室は地域へ開放すべき。③P D C Aをどう回すのか。

A 総務部・教育部他 ① 小中学校区ごとに、図やグラフ等で分かりや



「わが家のタイムライン」の普及を



れいわの会
森本 隆

Q ポイント還元店の拡大を

国消費税率引き上げに対する施策の市対応について。
①具体的な取り組みは。
②キャッシュレス化によるポイント還元は。
③税金、市の使用料もキャッシュレス化すべきでは。

A 政策監・総務部他 幼児教育・保育の無償化を中心に進める。標準世帯で子ども1人当たり月額約2万円費用負担が軽減される。②市内登録77店。登録店でキャッシュレス購入すると最大5%、ポイント還元される。③税金はキャッシュレス化済み。使用料等は今後取り組む。



増加する市内のキャッシュレス導入店

Q 公共施設の個別施

設計画について。①市民への見える化の取り組みは。②学校の空き教室の状況は。空き教室は地域へ開放すべき。③P D C Aをどう回すのか。

A 総務部・教育部他 ① 小中学校区ごとに、図やグラフ等で分かりや

すく整理する。②学校の空き教室は69教室。南加茂台小は20教室で市内最大。空き教室活用は検討していく。③行革推進本部中に年1回見直しを実施する。

Q 避難所に指定されている小中学校について①加茂小は以前も浸水したが、適切か。②南加茂台小は坂道が急で高齢者は避難しにくい。③加茂地域の小中学校は段差もあり、洋式トイレのない体育館もある。改善すべき。

A 総務部・教育部 ①避難所は多くの方の受け入れができる頑丈な施設。安全確保を基本に考えている。

Q 幼保一元化をスムーズに

Q 早期に情報発信し、避難所開設

Q ワクチン対象者へ通知を

改正によるメリットは。

A マチオモイ 就学前、就学後における一體的な施策を推進。

Q 高齢者肺炎球菌ワクチンが5年延長された。周知方法は。

A 健康福祉部 65歳から95歳までの5歳以上の方と、100歳以上の方に個別通知する。

Q 窓口一本化を5年前より提案してきた。

A 窓口一本化を5年前より提案してきた。

一般質問

Q 平成27年5月に「空き家等対策の推進に関する特別措置法」が施行され、市町村が対策を行うための法的根拠が整備された。空き家から特定空家に認定されるにはガイドラインのうち、壊等著しく危険な状態「そのまま放置すれば倒

A 建設部 特定空家認定後から行政代執行まで、他市の事例を調査し、措置に関する事務の進め方の整備を行う。

Q 解体を進めるには、収要綱等が必要では。収要綱等が必要では。

A 市長 空き家は今後増え、対策を進めていくが、問題解決には専門的な担当課が今後必要では。

特定空家の解消は早く法に基づき計画的に進める



れいわの会
高岡 伸行



特定空家 解体前(上)解体後(下)(国土交通省HPより)



20%が受け取らなかった免許証自主返納支援の1日乗車券

Q ①市長が倉林参議院議員との面会約束を破ったのは、失礼な対応ではなかつたのか。②所信表明での「市長の仕事」は二元代表制を否定する独善的な考え方だ。③なぜ市長が答弁しないのか。

Q ①バイオ式にも欠点、補助対象機を増やせ。他市より古紙回収が少な

Q ①増えた基金で介護保険料を引き下げよ。

Q ①免許返納特典を見直せ。②乗客が減った。運賃を引き下げよ。

A 市民部 ①電気式は対象外。古紙回収の意識を啓発する。②サイズダウンを考える。

A マチオモイ・総務部 ①返納支援を見直す。②運賃は据え置く。

市長は私たちとは面会しないのか



日本共産党

宮嶋 良造

Q ②国保会計に一般会計からの繰り入れを続けよ。

A 健康福祉部・市民部 ①基金は次期に活用。②繰り入れは縮減。

一般質問

学校給食に安心安全な地元食材を

新給食センター稼働で活用促進



地産地消が魅力の「山城給食の日」

Q ①学校給食に安心安全な市内産食材の活用促進を。②給食の地元地消で農業振興と未来の担い手育成を。

A 市長・教育部 ①地元の水で、土で育つたものを食べることは、その地域の人にとって一番良い。来年4月新給食セ

ンター稼働後に活用促進。
②地元産食材の活用で、地元食文化や地域産業に対する理解を深める。

Q 小中学校で実際に給食を食べる時間は15分間しかなく「短すぎ



会派に属しない
山本しのぶ

Q 文科省発行の小中学生用「放射線副読本」は、放射線の危険性や福島の現状について正確に伝えていないのではないか。子どもたちの声がある。給食時間にもつとゆとりを。

A 教育部 学校の校時表はそれぞれの学校の現状と実態を踏まえ、学校長の判断で定めることになっている。

A 教育部 子どもの発達段階に応じて他の資料や情報を活用しながら理解を促していく。

市の統一献立にし基本は安全



日本共産党
西山幸千子

Q ①山城の地産地消と加茂のアレルギー対応の良さを引き継げ。②今より全体の配送時間がかかるが。

乳・小麦・エビ・カニの5品目対応で統一する。②事業者がルートと配送台数の整備をする。

独居高齢者の見守りを

Q ①日常や緊急時に民がかかるが。

力をもつと借りてはどうか。②広報など読みづらくなつた方への周知は。

③南加茂台小は、他地域からも避難に来る安全な場所。高齢者が避難しにくいと思う理由は。

A 教育部 ①生産者・JA・商工会の協力や農政課・観光商工課と連携し地産地消を進める。アレルゲンは縮小し、卵・

Q ①日常生活委員の役割が大きい。リタイアされた方の依頼。②声の広報や読み

歩いて楽しめる当尾に歩いて楽しめる当尾に上げソフトに対応したHPの活用。③避難所生活を不便と感じる。

Q ①赤田川の水質改善は。②山の家等の魔は。③止で歩きづらい。里道の保全は。

A 市民部・建設部 ①水質調査の回数を増やし、継続している。②基本は地元だが、相談があれば協議を進める。



山城町特産の美味しいナスづくりに励む農家

放射線の正しい教育を

木津駅東の今後のまちづくりは

地元意向や諸条件を考慮し検討



伊藤紀味枝
reiawoの会

Q

当該地のまちづくりについてのアンケート調査が実施された。
①まちづくりに対し住民意識の二極化は。②木津駅東側の道路整備は。

Q 第2次総合計画に木津駅東地域は「木津駅東市街地整備ゾーン」と位置付け、都市的サービス機能の整備を検討とある。①計画的な市街地形成に向けた検討を目指すとあるが見通しは。

②内水対策の課題解決の考えは。

A 建設部①将来の土地利用については、まちづくり住民アンケート調査により検討する。

②市街地形成の計画に合わせ検討する必要がある。農業振興用地であります。木津駅東は、農振

當を維持すべき環境が整っているとは言い難い。今後の取り組みは。

A 建設部農業従事者がいれば支援する。農業振興地域からの除外は、一定の手続きを経て協議で適切に対応する。

A 建設部①市街地形成を目指しているが、農振農用地で継続するか、市街化区域への編入か検討する。②道路整備の予定はない。



市街地整備が待たれる木津駅東

議会中継 スマホに対応



平成30年度の 議会だよりの発行状況

	ページ数	発行部数	1部あたりの単価(税抜き)	発行経費(税込)
第44号(5/1)	30P	30,700部	@29.46円	976,775円
第45号(8/1)	24P	30,700部	@23.60円	782,481円
第46号(11/1)	26P	30,900部	@25.40円	847,648円
第47号(2/1)	24P	31,000部	@23.60円	790,128円

スマートフォン・タブレット端末からでも議会(録画)中継がご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。
今後も、より開かれた議会を目指し取り組んでまいります。

スマホからでもご覧いただけます

スマートフォン・タブレット端末からでも議会(録画)中継がご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。

今後も、より開かれた議会を目指し取り組んでまいります。

A 建設部①将来の土地利用については、まちづくり住民アンケート調査により検討する。

②市街地形成の計画に合わせ検討する必要がある。農業振興用地であります。木津駅東は、農振

當を維持すべき環境が整っているとは言い難い。今後の取り組みは。

A 建設部農業従事者がいれば支援する。農業振興地域からの除外は、一定の手続きを経て協議で適切に対応する。

A 建設部①市街地形成を目指しているが、農振農用地で継続するか、市街化区域への編入か検討する。②道路整備の予定はない。

組

合

議

会

報

告

東日本大震災被災者の
保険料減免を延長

(後期高齢者医療)

8月9日、定例会開会。
同意4件、認定2件、議
案2件、承認1件を審議。

賛成多数で認定
令和元年度特別会計補
正予算は、9億5640
万円増額し、総額348
9億4667万円。

平成30年度一般会計決
算は、収入24億9023
万円、支出24億8871
万円。收支は152万円
の黒字。
本市が負担した運営費
は6485万円。

万円。収入は国・府・市
からの出金。支出は、保
険給付費等。

議長に秋田公司氏（府
子氏（宇治市）を選出。
議長に秋田公司氏（府
子氏（宇治市）を選出。

副広域連合長に河井木
津川市長と山内修一副知
事を選任。

全員賛成で可決

監査委員に関谷智子氏
(宇治市)を選任。
公平委員に足立清治氏
(舞鶴市)を選任。

賛成多数で認定
東日本大震災で被災し
た被保険者に保険料減免
の適用期間を延長するた
めの条例改正。

全員賛成で同意

平成30年度一般会計決
算は、収入11億6434
万円、支出9億1574
万円。支出減は業務管理
委託。

賛成多数で可決
**新たに償却資産の
課税事務を追加**
(京都地方税機構)

平成30年度後期高齢者
医療特別会計決算、收入
3578億5474万円。
支出3482億6335万円。

8月3日、定例会開会。
議案3件を審議。

令和元年 第4回(12月)定例会予定

月	日	曜日	会議・委員会	場所
11月	22日	金	議会運営委員会(議会招集告示)	第1委員会室(5階)
	29日	金	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
12月	2日	月	本会議 (予備日)	議場(6階)
	3日	火	総務文教常任委員会	第1委員会室(5階)
	4日	水	厚生常任委員会	第1委員会室(5階)
	5日	木	産業建設常任委員会	第1委員会室(5階)
	9日	月	補正予算特別委員会	第1委員会室(5階)
	11日	水	本会議 一般質問	議場(6階)
	12日	木	本会議 一般質問	議場(6階)
	13日	金	本会議 一般質問	議場(6階)
	16日	月	本会議 一般質問	議場(6階)
	18日	水	議会運営委員会	第1委員会室(5階)
	19日	木	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	20日	金	本会議 (予備日)	議場(6階)

- ・日程については、変更となる場合があります。
- ・本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・本会議・委員会は9時30分から始まります。どうぞ傍聴にお越しください。
- ・次回議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録について、市のホームページ（市議会）から閲覧いただけます。ぜひご覧ください。

市民と議会のつどい

8月18日

Q 議会だよりに掲載されている数値、金額等の根拠が分かるように紙面を工夫してほしい。

3月と6月定例会の審議結果について市民の皆さんと意見交換を行った。

十分な議論が必要。

木津駅東側の内水排水の問題は、20年くらい前からずっと解決されない。100年後のことを考えると排水ポンプの増設程度では対応できないと思われる。住民の意向を聞きながら先を見通したまちづくりを考えほしいがどうか。

（参加者16人）
東部交流会館



Q 城山台小学校の児童クラブ増設は期日通りにできるのか。
A 児童クラブは増設し、来年4月から稼働予定。全員受け入れられる。

A まちづくり、内水排水問題などの課題を抜本的に考え、国と府に強く要望する。

Q 市民の避難場所となる各学校はバリアフリーが必要と考えるがどうか。現状はそれでも足りず、バリアフリーの推進は重要だが、今の段階で施設改修を行うには予算も必要であり、進んでいいのが現状。

A 支所の東側の駐車場を使用し確保している。選挙時の投票管理者も立会人は拘束時間が長い。半日交代はできないのか。

Q 紙面が限られており、議論を短くまとめて掲載している。会議録等で詳しくは確認もできる。

（参加者14人）
加茂文化センター



Q 直近の議会だよりを対象に報告会を行い、意見交換をするのではなく、それまでの号数分をテーマに報告してはどうか。

A 広報編集委員会で検討していきたい。

Q 議会だよりの紙面を白黒印刷などコストを抑えながら、ページ数を増やし市民に分かりやすいようにすべきでは。

Q 文化センターの駐車場が半分になり、利用者は困っているが対策は。

A 公職選挙法で決められており、現状では難しい。

Q 議会だよりに掲載されている数値、金額等の根拠が分かるように紙面を工夫してほしい。

（参加者7人）
山城支所別館



Q 地域に対する活動支援金がカットされているが改善を。

A 合併以降、民生費は倍に膨らみ支出の見直しがされた。買い物困難等の地域の課題について、議会も活性化を進めるため考えていかなければならぬ。

Q 今後の市政に生かすため、議会として市長に「市民と議会のつどい」の実施報告書を手渡し、各会場での意見等の報告を行った。

Q 水道事業施設の維持・更新について、市民の負担を増やすずに実施するためにどのように考えているのか。

A 今年3月作成の新水道ビジョンを基に進められる予定。上下水道料金は5年に一度見直す審議会で議論されている。検針業務も検討していると聞いているが、水道事業全体の民営化について

11月10日(日)

市民と議会のつどい(議会報告会)を開催します

市内3会場にて、「議会だより(50号)」をもとに、9月定例会の審議内容をご報告し、市民の皆さんと意見交換を行います。

事前のお申込みは不要です。お気軽にお越しください。

時 間	会 場	担 当
9:30~11:30	東部交流会館 (多目的ホール)	兎本・酒井・柴田・高岡 谷口・森本茂・山本和延
13:30~15:30	加茂文化センター (研修室1・2)	伊藤・大角・炭本・玉川 長岡・福井・宮嶋
	山城支所別館 (ホール)	河口・倉・高味・西山 森本隆・山本しのぶ

※問い合わせは、議会事務局まで TEL 0774-75-1240

8月27日、ルビノ京都
堀川において、芳野政明
先生を講師に迎え、京都
市町村議会広報研修会
「議会広報クリニック」
が行われ、広報編集委員
会全員が参加しました。
先生からは、編集の目
安として①発行目的に沿
った企画・編集となっ
ては、定例会や組合議会
の広報を一件ずつ丁寧に
見ていただきました。
本市議会だよりについ
ては、定例会や組合議会
報告等は優先順位をつけ
てメリハリをつける。

た、顔写真の出し方等を
改善した方が良いとのア
ドバイスがありました。
総評としては、議事公
開が徹底され、水準の高
い議会広報であり、一方
で住民登場の常設企画も
あり、バランスがよいと
の診断を受けました。

これからも、読みやす
い紙面づくりを目指して
頑張ってまいります。



議会広報クリニックで研修

市民に分かりやすい
編集を 広報編集委員会

で住民登場の常設企画も
あり、バランスがよいと
の診断を受けました。
議会報告会等で、「議
会だより」を基に報告さ
せてもらっていますが、
市民からはまだまだ分か
りにくいとの指摘もあり
ます。

研修報告

誇りを持てる
木津川市に仲北 みさきさん
(木津川原田)

私は20年間木津川市に住んでいます。この20年間での変化には目を見張るものがあります。道路整備や駅舎の改築や小学校、中学校、

保育所等の新たな整備がなされ、新住宅街も生まれました。城山台等に住民が増えていく中でもっと明るい市にして欲しいです。そのためには、お祭りを増やし、飲食店や遊べる場所もつくり、もっと活性化するまちづくりの計画を立て、木津川市を日本いや世界に知っています。ただいまよう。

そして京都府の最南端として誇りを持てる市に。

子育てしやすい町

中嶋 早紀さん
(山城町平尾)

私は結婚と同時に木津川市に住み始め、子ども3人を育ててきましたが、子育てに手厚い町だと感謝しています。

アスピアやましろの図書館を活用させてもらっています。市内に読みたい本がない場合は、近隣の図書館も利用できるシステムも、市民サービスとして素晴らしいことだと思います。

しかし、私が住んでいる棚倉地域には店がなく、車がないと買い物が不便なので、近所にスーパーができると嬉しいです。

お 知 ら せ

12月定例会は11月29日(金)からはじまります。
詳しい日程は、21ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240
FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp

わたしの
意見

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(220字以内)

瓶原地域の誇り
「恭仁山荘」岸本 治喜さん
(加茂町例幣)

木津川市加茂町例幣の丘に建つ関西大学恭仁山荘は、日本の東洋史学の祖・内藤湖南博士（享年69歳）が晩年（昭和2～9年）暮らし湖南先生の晩棲の石碑が、昭和62年に湖南先生顕彰会によって建てられました。恭仁山荘入り口には内藤湖南から望むJR加茂駅付近の眺めは素晴らしい。この恭仁山荘をよりよい姿で後世に残し、湖南先生がここに住んでおられたことを伝えたいと思っています。

私は広報編集委員を担当させて頂き今年で5年目になりますが、長時間の議会での討議内容を分かりやすく短文でお伝えすることの難しさを実感しています。これからも、親しみやすい表紙写真、分かりやすい写真を入れて、公平で読みやすい議会だよりを実現します。

委 員 長	副委員長
森 はすみ 順	柴 田 隆
西 福 大 森 兎 玉 森 本	
山 井 角 本 本 川 本	
幸 幸 平 久 尚 実 二	森 隆
千 子 和 典 茂 之	

編
集
後
記

て
い
き
ます。

皆さまのご意見をお待ちしております。

森 本 隆